

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件 名 奄美TACANサイト防護フェンス更新工事

開 札 年 月 日 令和7年8月13日 （落札決定日 令和7年8月28日 ）

入札執行官署 福岡空港事務所

落 札 金 額 ￥ 42,900,000 -

落 札 者 株式会社前田建設

予 定 価 格 ￥ 62,073,000 -

積 算 額 ￥ 62,073,000 - 入札書比較価格（予定価格の100/110） ￥ 56,430,000 -

調 査 基 準 価 格 ￥ 56,263,587 - 調 査 基 準 価 格 の 100/110 ￥ 51,148,715 -

基 準 評 価 値 177.210

第1回入札 成立

入札参加者	評 価 点 (満点122点)	第1回入札			第2回入札			摘 要
		入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	入札金額	評 価 値	評 価 値 ≥ 基準評価値	
株式会社前田建設	111.5	39,000,000	285.897	○				落札
塚本商事機械株式会社	110.0	51,970,000	211.660	○				
株式会社アイエスクルー	108.0	58,900,000	183.361	○				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。 上記内容について相違ないことを証明する。
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第3位まで表示）。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（1円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。

（備考） 1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4横とする。
2 必要に応じて適宜事項を加除して使用するものとする。

低入札価格調査の実施概要（建設工事）

件 名：奄美TACANサイト防護フェンス更新工事

発 注 機 関：大阪航空局 福岡空港事務所

調査対象業者名：株式会社前田建設

項 目	内 容
(1) その価格により入札した理由	入札価格の内訳書を確認したところ、直接工事費として予定価格の 60%程度の労務が見込まれている。資材調達において、長年にわたり取引がある業者から集中して資材を調達することにより廉価に確保でき、資材単価の低減を図っていることが確認できた。
(2) 契約対象工事付近における手持工事の状況	奄美市：令和 6 年度基幹管路布設替工事 奄美市：令和 7 年度宇宿貝塚史跡公園観光拠点再整備事業
(3) 契約対象工事に関連する手持工事の状況	無
(4) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件	調査対象者の事務所・倉庫は工事現場から約 25km（1 時間以内）の距離に位置しており、緊急時の現場管理等の対応が適切に取られること、資材及び建設機械の運搬にかかる輸送コストを削減できることを確認した。
(5) 手持資材の状況	資材調達において、長年にわたり取引がある業者から調達する見込み。
(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係	資材調達において、長年にわたり取引がある業者から調達する見込み。
(7) 手持機械数の状況	自社保有の機材を活用することで効率的な作業実施につながると思慮する。
(8) 労務者の具体的供給見通し	自社保有の労務者と協力会社の労務者を活用することで効率的な作業実施につながると思慮する。
(9) 過去に施工した公共工事名及び発注者	他の官公庁における島内での同種工事の受注実績があり、本作業への十分な理解及び受注への意欲を確認できた。
(10) 経営内容	財務状況、経営状況について問題なし。
(11) (1) から (10) までの事情聴取した結果についての調査検討	本件について、調査した結果、当該入札者の入札価格により本作業の内容に適合し

		た履行がされない恐れがあるとは認められなかった。
(12) (9)の公共工事の成績状況		過去に施工した公共工事は適切に行われており、工事品質については問題ない。
(13)経営状況		【公表しないこととする】
(14)信用状況	法令違反の有無	無
	賃金不払いの状況	無
	下請代金の支払遅延状況等	無
(15)その他の必要な事項		無